



未来の教育を描く 学習指導要領の改訂

次期学習指導要領の改訂に向けた議論が始まっています。この機会に是非、文科省のHPをご覧ください。教育課程企画特別部会の資料は閲覧可能です。事前申し込みで、リアルタイムでの会議視聴も可能です。

論点整理 (R7.9.25)では、検討の基盤となる考え方「①深い学びの実装②多様性の包摂③実現可能性の確保」、情報活用能力の抜本的向上、質の高い探究的な学びの実現、「余白」の創出を通じた教育の質の向上、豊かな学びに広がる学習評価等、たくさんの方向性が示されています。学習指導要領は、教育課程の編成や授業を進めていく上での拠り所となります。どの



キーワードに注目していますか?校内の先生方で学校教育課題を踏まえて議論することもタイムリーな校内研修になると思います。

第54期 長期研究員入所 10/1~3/31

浦添市のこども園、小中学校の教育課題を解決、改善していくために、理論及び実践力等の資質向上を図り、使命感を持って学校教育の充実に資する人材を育成する目的で研修事業を実施しております。

現在、2名の研究員が、4月から9月までに5回の事前研修を終え、10月から本格的な研修がスタートしています。テーマ検討会、中間報告会を終え、検証保育・授業に向けての指導案作成が進められています。学校教育課やこどもみらい課の指導主事等にも助言をいただきながら、研究の方向性も確かなものになってきました。研究員の「やってみたい!」からスタートした研究主題を紹介します。

〈内間こども園 金城咲帆 保育教諭〉 ※領域 人間関係

「協同的な遊びを楽しむ幼児の育成 ~思いや考えを伝え合い、折り合いをつける経験を通して~」

〈宮城小学校 平良尚貴 教諭〉 ※算数

「自立的に問題発見・解決する児童の育成 ~算数科におけるラーニング・マウンテンの活用を通して~」

✿ 中学校教科別 ICT 支援研修会...9/10 ✿

オンラインでの教科担当の悉皆研修です。ICT を活用した指導方法(授業支援アプリ:ロイロノート等)や評価に関する実践を共有しました。R7 全国学力・学習状況調査の生徒質問紙では「PC・タブレットの活用」「ICT機器を活用した情報の整理」等の項目において、全国平均を大きく上回る結果となりました。一方で、「授業の理解」の項目は、かなり落ち込みがあることもわかりました。今年度からスタートした県学力向上施策「自立した学習者の育成」では授業改善の4つの取組を掲げておりますが、「学習基盤としてのICT活用」は浦添市の強み、「指導と評価の一体化」「自学自習力」は、課題だと考えております。

近年、校内の教科会は充実してきましたが、更なるスキルアップのために、次年度以降も継続していきたいと考えています。



【全体発表】 家庭科における探究の学習過程

浦西中 川満美智子 先生

※全教職員で R4 に特別活動、R5 から総合的な学習に取り組んでいる。「浦西スタイル」「みかこ:見つけ、考え行動する」の指導が教科等の学習にも広がりを見せている。

【各部会発表】

- 国語科 神森中 松本誉 先生
- 社会科 港川中 大城司 先生
- 数学科 神森中 根間浩史 先生
- 理科 港川中 伊佐勇亮 先生
- 英語科 浦添中 大城美月 先生
- 保健体育科 浦西中 友利彬彦 先生



浦添市立
教育研究所
Web ページ



※研究所の業務内容の周知や共通理解のために、所報(奇数月)を発行しますので回覧をお願いします。